

令和4年3月13日

関係者のみなさまへ

心臓血管センター金沢循環器病院
病院長 池田 正寿

新型コロナウイルス感染者の発生について（第2報）

3月10日付の第1報にてご報告のとおり、3月9日、当院の職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。また、その際、当院では、当該職員の濃厚接触者や接触の可能性のある方等（計25名）に対する検査（核酸増幅法による検査、以下同様）を行い、全員の陰性を確認したことも、ご報告のとおりです。

当院では、その後も上記の方々に対する継続的な健康観察に努めておりましたところ、3月11日に患者さま1名の陽性が新たに判明しました。このため、直ちに当該病棟の職員・患者さま全員および当該患者さまの接触者等（計68名）への検査を行ったところ、職員1名の感染が新たに判明しました。

上記のとおり、これまでの感染者は、職員2名、患者さま1名の計3名となっております。職員一同、日夜懸命の感染防止対策に取り組んでおりますが、患者さまおよびそのご家族の方々並びに地域の皆様方には多大なご心配をおかけしますこと、心より深くお詫び申し上げます。

なお、感染者は、現時点では当該病棟のみに限られており、ほぼ時期を同じくして当該病棟以外の職員等も対象として行われた行政による一斉PCR検査（3月11日検体提出、291名分）では、全員の陰性が確認されております。

こうした状況を勘案し、当院では当該病棟を含む全病棟の予定入院の受入れを一時的に停止する一方、外来診療及び退院並びに救急体制については、平常どおり行うこととしております。ただし、今後の展開によって、診療の制限などが必要と認められる場合は、あらためて連絡させていただきます。

職員一同、感染防止対策には従来以上に注力し、地域の皆様に安心して利用いただけるよう努力して参りますので、今後とも何卒、宜しく願い申し上げます。

以 上